

重要課題（マテリアリティ）	方策	指標（KPI）	2020年度 （実績）	中・長期目標		
				2024年度	2030年度	
世界中の人々の健康で豊かな生活への貢献	医療へのアクセス向上	開発途上国への製品供給	医療アクセスの改善に関する表明	未実施	策定・表明	-
			製品展開国数	6か国	8か国	15か国
	医療課題の解決	グローバルでの医療課題の解決	大腸がんスクリーニング検査の展開国数	43か国	49か国	57か国
	品質の追求と持続可能なサプライチェーン	サプライチェーンマネジメントの強化	CSR調達の実施率 ^{※1}	未実施	90%	100%
		人権デューデリジェンスの実施率 ^{※1}	未実施	90%	100%	
地球環境と調和した事業活動	気候変動への対応	事業所におけるCO ₂ 排出量削減（スコープ1+2）	CO ₂ 排出量の削減率（総量） （2018年度比）	排出量 7,231t	14%削減	30%削減
	循環型社会への貢献	水使用量の削減 （グローバル全生産拠点での水使用量）	水使用量の削減率（生産金額原単位） （2018年度比）	使用量 0.52m ³ /億円	30%削減	35%削減
		廃棄物の削減	廃棄物の削減率（売上原単位） （2018年度比）	廃棄物処分量 0.47t/億円	5.0%削減	15%削減
	包装資材の削減・再生可能資材の利用		環境配慮包装資材（再生紙）の採用率 ^{※2} （2021年度比）	未算定	2022年度 目標設定	2022年度 目標設定
			生分解性プラスチック等再生可能資材の採用率 ^{※3} （2021年度比）	未算定	2022年度 目標設定	2022年度 目標設定
人を活かした活力ある企業	人権・多様性の尊重	ダイバーシティ&インクルージョンの推進	女性管理職比率 ^{※4}	16.7%	20%	30%
			障がい者雇用率	2.6%	2.6%	3.0%
		ハラスメントの撲滅	研修受講率	84.8%	100%	100%
	従業員エンゲージメントと人材育成	働きがいのある職場づくりとワークライフバランスの実現	育児休業取得率（男性） ^{※5}	81.8%	100%	100%
			育児休業取得率（女性）	100%	100%	100%
			正社員一人当たりの年間総実労働時間 ^{※6}	1,929h	1,870h	1,635h
			正社員一人当たりの年次有給休暇取得率	58.0%	65.0%	100%
	グローバル人材の育成	若手従業員のEGP受講率 ^{※7}	16.5%	25.0%	30.0%	
	健康増進・安全衛生	健康増進プログラム、安全衛生活動の推進	定期健康診断受診率	100%	100%	100%
			労働災害件数（通勤災害を含む）	8件	0件	0件
持続的成長を支える組織基盤	透明で健全なガバナンスの実現	役員のダイバーシティ推進	女性取締役比率	11.1%	20%	30%
			外国人取締役比率	-	-	20%
			女性執行役比率	-	-	30%
			外国人執行役比率	-	-	20%
	コンプライアンスと腐敗防止の徹底	コンプライアンス・プログラムに基づく研修とモニタリング	研修受講率	未実施	100%	100%
			重大なコンプライアンス違反の発生件数 ^{※8}	0件	0件	0件
		腐敗防止の徹底	取引先への腐敗防止デューデリジェンス実施率 ^{※1}	未実施	90%	100%
	リスクマネジメントの確立	事業継続マネジメントの継続的改善	BCP教育訓練回数	1回	1回	2回
情報セキュリティマネジメントの強化		情報セキュリティマネジメント教育訓練回数	3回	3回	4回	

※1 取引金額上位70%を対象

※2 出荷ベース（環境配慮包装を使用した製品コード数/出荷製品コード数）

※3 出荷ベース（再生可能資材を使用した製品コード数/出荷製品コード数）

※4 課長以上の役職者に占める女性の割合

※5 育児を目的とした当社独自の休暇制度を利用した者の数を含む

※6 所定内労働時間+所定外労働時間-年次有給休暇およびその他の休暇取得分

※7 「EIKEN GLOBAL PROGRAM」の受講率、各年度の受講者数÷各年度の在籍者数

※8 各国競争法の重大な違反、腐敗に関する法令の重大な違反、左記以外の社会経済分野に関する法令の重大な違反の合計